

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	グループホーム周辺は田園に囲まれており、商店街もなく車なしでは出かけられない環境であり、社会との関わりを増やしていくことは難しいと思われる。グループホーム独自でコミュニケーションを図れるよう月1回の3ユニット交流会の活動を継続し地域の方々も共に参加できるような交流の場をつくりあげたい。また、1人ひとりのやりたいことを目標に掲げ、生きがいをもって暮せるよう支援していきたい。	暮らしの中で3ユニットを行き来し交流の場をつくり、お洒落をして出かけることの楽しさや社会へ参加することで、その人の生活の活性化につながり1人ひとりのやりたいことや生きがいをもって暮せるよう支援する。	①3ユニット合同で楽しめるイベントを企画し月1回開催する。 ②地域の方や認知症に困っている方に対して参加していただけるイベントを企画し年2回程開催する。 ③個人のやりたいことを継続して目標がステップアップできるよう新たな目標を立てる。 ・平成28年度の個人の目標がステップアップできるよう目標を立てる。 ・無理なく継続できることを目標にする。 ④ケアプランへ反映する。	2ヶ月
				⑤週1回のカンファレンスにて実施状況について検討する。 ⑥運営推進会議(2ヶ月に1回)にて目標達成計画の取り組みを報告する。 ⑦家族交流会や面会時に家族へ近況を報告する。	10ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。